



# 「妙高樹木博士」の基本プログラム



## 1 樹木の名前をおぼえながら散策します。(樹木ツアー)

参加者は、10～15人程度のグループでインストラクターに案内され、樹木などについて説明を受けます。コースは、樹木オリエンテーリングコース約1kmです。おぼえる木の種類は全部で20種類です。参加者の年齢、実態に応じておぼえる木の数を10種類にすることもできます。

## 2 樹木の標本などでその名前を再確認します。(ためしのテスト)

参加者は、おぼえたばかりの樹木の葉や枝の標本などでその名前を再確認します。模擬テストのように樹木の名前や特徴をおさらいします。

樹木の標本、そして参加者がその標本などを使っておさらいができるような場所と時間を準備しておきますが、どうしても時間がないような場合は省略することもできます。

## 3 樹木の名前を見分けるテストを行います。(実力テスト)

参加者ひとりひとりが樹木の標本を見てその名前を見分け、解答用紙に記入します。出題する樹木の標本や解答用紙は、あらかじめ準備しておきます。

## 4 「妙高樹木博士」の認定証を授与します。(認定式)

テストの解答を採点し、その正解数に応じた「妙高樹木博士」の認定証を作り、参加者一人ひとりに授与します。(時間がないような場合は、後日、解答を採点し認定証を送付します。) 妙高の認定は次の通りです。

正解数	認定	正解数	認定
0	10級	11～13	2段
1	9級	14～17	3段
2	8級	18・19	4段
3	7級	20	名人
4	6級		
5	5級		
6	4級		
7	3級		
8	2級		
9	1級		
10	初段		

